

柏崎刈羽原子力発電所第6号機 記載適正化箇所(建物・構築物の耐震性)

2024年2月8日  
KK6適-040

NO	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
1	KK6添-2-040-15 改1	VI-2-9-3-1 原子炉建屋原子炉区域(二次格納施設)の耐震性についての計算書	P.7	図2-2について、4階(T.M.S.L.31.7m)の二次格納施設バウンダリ(床)の範囲を修正しました。	2024/2/8	—
2	KK6添-2-040-15 改1	VI-2-9-3-1 原子炉建屋原子炉区域(二次格納施設)の耐震性についての計算書	P.17, 20, 63, 76	F値1.1倍に関する記載について、表現を修正しました。	2024/2/8	—
3	KK6添-2-040-15 改1	VI-2-9-3-1 原子炉建屋原子炉区域(二次格納施設)の耐震性についての計算書	P.18, 19	「原子炉建屋原子炉区域(二次格納施設)の気密性に関する計算書」について、別紙2から別紙1へ修正しました。	2024/2/8	—
4	KK6添-2-040-15 改1	VI-2-9-3-1 原子炉建屋原子炉区域(二次格納施設)の耐震性についての計算書	P.65	表4-10「コンクリートの短期許容応力度」における屋根スラブのせん断について、軽量コンクリートを用いているため、RC-N規準に基づき、普通コンクリートに対する値の0.9倍としている旨の注記を追加しました。	2024/2/8	—
5	KK6補足-026-1 改1	原子炉建屋の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.別紙1-2-6 (通しP.12)	補足説明資料別紙1-2を作成し、上下弦面水平ブレースの接合条件について記載しました。	2024/2/8	—
6	KK6補足-026-1 改1	原子炉建屋の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.別紙3-3~13, 17 (通しP.26~36, 40)	表2-2~表2-10について、スラブ形状(短辺及び長辺スパン)を追記しました。また、図2-1~図2-5、図2-7及び図2-9について、断面の評価におけるスラブ位置を追記しました。	2024/2/8	—
7	KK6補足-026-1 改1	原子炉建屋の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	P.別紙3-5, 7, 9, 11, 15 (通しP.28, 30, 32, 34, 38)	図2-3~図2-5及び図2-7について、評価対象スラブの範囲の修正及び大物搬入建屋に関する注記を追記しました。また、表2-6及び表2-11について、3階のS23スラブの追記を行いました。	2024/2/8	—
8	KK6補足-026-1 改1	原子炉建屋の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	表紙 (通しP.2, 4, 42)	補足説明資料の作成に伴い、目次に追記しました。	2024/2/8	—
9	KK6補足-026-1(比較表) 改1	先行審査プラントとの補足説明資料の比較(原子炉建屋の耐震性についての計算書に関する補足説明資料)	比較表	備考欄の共通的な差異について、法改正から法令改正へ修正しました。また、新規作成図書に関する追記等を行いました。	2024/2/8	—
10	KK6添-2-038-2 改1	VI-2-7-2-1 主排気筒の耐震性についての計算書 (Ⅰ) 主排気筒の地震応答計算書 (Ⅱ) 主排気筒の耐震計算書	P.16, P.33, P.1, P.3, P.6, P.12, P.15, P.39, P.40, P.43 (通しP.20, P.33, P.59, P.61, P.64, P.70, P.73, P.39, P.40)	制震装置(オイルダンパー)の不確かさを考慮したケースの追加に伴い、記載の拡充及び表現を修正しました。	2024/2/8	—

柏崎刈羽原子力発電所第6号機 記載適正化箇所(建物・構築物の耐震性)

2024年2月8日  
KK6適-040

NO	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
11	KK6添-2-038-2 改1	VI-2-7-2-1 主排気筒の耐震性についての計算書 (I) 主排気筒の地震応答計算書	P.34 (通しP.38)	鉛直の筒身1次と鉄塔1次の数値について、記載を適正化しました。	2024/2/8	—
12	KK6添-2-038-2 改1	VI-2-7-2-1 主排気筒の耐震性についての計算書 (I) 主排気筒の地震応答計算書	P.52 (通しP.56)	表3-2について、項目の記載を追加しました。	2024/2/8	—
13	KK6添-2-038-2 改1	VI-2-7-2-1 主排気筒の耐震性についての計算書 (II) 主排気筒の耐震計算書	P.2 (通しP.60)	(以下「容器構造設計指針」という。)を追記しました。また、(以下「煙突構造設計指針」という。)及び(以下「技術基準解説書」という。)を削除しました。	2024/2/8	—
14	KK6添-2-038-2 改1	VI-2-7-2-1 主排気筒の耐震性についての計算書 (II) 主排気筒の耐震計算書	P.6 (通しP.64)	(以下「平成12年建設省告示第1389号」という。)を追記しました。	2024/2/8	—
15	KK6添-2-038-2 改1	VI-2-7-2-1 主排気筒の耐震性についての計算書 (II) 主排気筒の耐震計算書	P.7, P.20 (通しP.65, P.78)	容器構造設計指針を使用していることから記載を適正化しました。	2024/2/8	—
16	KK6添-2-038-2 改1	VI-2-7-2-1 主排気筒の耐震性についての計算書 (II) 主排気筒の耐震計算書	P.11 (通しP.69)	「」を追記しました。	2024/2/8	—
17	KK6添-2-038-2 改1	VI-2-7-2-1 主排気筒の耐震性についての計算書 (II) 主排気筒の耐震計算書	P.13 (通しP.71)	F値1.1倍に関する記載について、表現を修正しました。	2024/2/8	—
18	KK6添-2-038-2 改1	VI-2-7-2-1 主排気筒の耐震性についての計算書 (II) 主排気筒の耐震計算書	P.15~17, P.19, P.21, P.22, P.24 (通しP.73~75, P.77, P.79, P.80, P.82)	ケース7が評価用応力に抽出されたため、記載を修正しました。	2024/2/8	—
19	KK6添-2-038-2 改1	VI-2-7-2-1 主排気筒の耐震性についての計算書 (II) 主排気筒の耐震計算書	P.26~28 (通しP.84~86)	制震装置(オイルダンパー)支持部の評価においてケース7の支持点荷重が最大となったことから、記載を修正しました。	2024/2/8	—
20	KK6添-2-038-2 改1	VI-2-7-2-1 主排気筒の耐震性についての計算書 (II) 主排気筒の耐震計算書	P.別紙1-15~18 (通しP.123, P.124, P.126)	制震装置(オイルダンパー)の不確かさを考慮したケースの追加に伴い、地震荷重を修正しました。	2024/2/8	—

柏崎刈羽原子力発電所第6号機 記載適正化箇所(建物・構築物の耐震性)

2024年2月8日  
KK6適-040

NO	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
21	KK6補足-026-9 改1	主排気筒の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	目次, 別紙3表紙~別紙3-2, 別紙3-4~別紙3-6, 別紙3-25, 別紙3-31~別紙3-1-3, 別紙3-1-12, 別紙3-2表紙, 別紙3-2-1, 別紙3-2-2, 別紙3-2-15~別紙3-2-23, 別紙4-1, 別紙6-3(通しP.2, P.13~16, P.18~20, P.39, P.45~58, P.67, P.68, P.70, P.71, P.84~92, P.95, P.111)	制震装置(オイルダンパー)の不確かさを考慮したケースの追加に伴い, 記載の拡充及び表現を修正しました。	2024/2/8	—
22	KK6補足-026-9 改1	主排気筒の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	別紙2 目次 別紙6 目次 (通しP.4, 108)	補足説明資料の作成に伴い, 目次に追記しました。	2024/2/8	—
23	KK6補足-026-9 改1	主排気筒の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	別紙2-1 (通しP.10~12)	補足説明資料別紙2-1を作成し, T.M.S.L.48mのつなぎ材の部材構成について記載しました。	2024/2/8	—
24	KK6補足-026-9 改1	主排気筒の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	別紙4-1 (通しP.95)	風速の設定について, 根拠となる補足説明資料を追記しました。	2024/2/8	—
25	KK6補足-026-9 改1	主排気筒の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	別紙4-7~12 (通しP.101~106)	表3-1~表3-4に地震荷重(風荷重と重畳しない)のみによる断面算定結果を追加しました。また, この追加に伴い, 参考として記載していた設工認モデルにおける地震荷重のみによる断面算定結果を示した表は削除しました。	2024/2/8	—
26	KK6補足-026-9 改1	主排気筒の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	別紙6-9 (通しP.117)	図2-3のR/B連成モデルの概念図の記載を拡充しました。	2024/2/8	—
27	KK6補足-026-9 改1	主排気筒の耐震性についての計算書に関する補足説明資料	別紙6-1 (通しP.121~131)	補足説明資料別紙6-1を作成し, 原子炉建屋との偏心を考慮した影響について記載しました。	2024/2/8	—

柏崎刈羽原子力発電所第6号機 記載適正化箇所(建物・構築物の耐震性)

2024年2月8日  
KK6適-040

NO	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
28	KK6補足-026-9(比較表)改1	先行審査プラントとの補足説明資料の比較(主排気筒の耐震性についての計算書に関する補足説明資料)	比較表	備考欄の共通的な差異について、法改正から法令改正へ修正しました。また、新規作成図書に関する追記等を行いました。	2024/2/8	—
29	KK6添-2-015-4 改1	VI-2-2-26 7号機原子炉建屋の耐震性についての計算書	P.1	設計基準対象施設の間接支持構造物であることを追記しました。	2024/2/8	—
30	KK6添-2-018-1 改1	VI-2-2-28 7号機タービン建屋の耐震性についての計算書	P.1	設計基準対象施設の間接支持構造物であることを追記しました。	2024/2/8	—
31	KK6添-2-080-1 改1	VI-2-2-29 7号機主排気筒の地震応答計算書	P.1	VI-2-1-6「地震応答解析の基本方針」に基づく地震応答解析について説明することを追記しました。	2024/2/8	—
32	KK6添-2-081-1 改1	VI-2-2-30 7号機主排気筒の耐震性についての計算書	P.1	設計基準対象施設の間接支持構造物であることを追記しました。また、VI-2-1-9「機能維持の基本方針」に基づき、地震時の構造強度及び機能維持の確認について説明することを追記しました。	2024/2/8	—